

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
情報	情報C	2単位	3学年	三訂版 情報C 第一学習社	ケース・スタディ情報モラル 第一学習社

到達目標	コンピュータを使い、自分の考えを発信できる能力を身につける。また情報化社会のもつ問題性および情報モラルについて、その重要性を認識させる。
到達目標に向けての具体的なとりくみ 【指導上の留意点】	<ul style="list-style-type: none"> ワープロソフトの学習を通じ、自己の表現したいことや訴えたいことを、他者に的確かつ多彩な表現力で伝えられるよう指導する。 表計算ソフトの学習を通じ、簡単な統計処理の能力を身につけることができるよう指導する。 パワーポイントの学習を通じ、アニメーションの仕組みを理解し、自己表現できるよう指導する。 インターネットの学習を通じ、必要な情報を収集する能力を身につけられるよう指導するとともに、情報モラルについても指導する。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月	・オリエンテーション ・タイピング練習(ホームポジションから始めて、アルファベットの入力練習を行う)	・タイピング練習により、アルファベットのキーの位置を学ばせる。 ・ホームポジションの大切さを理解させ、タッチタイピングをすることが文字入力の効率性につながることを学ばせる。	・フリーのタイピング練習ソフトを用い、アルファベットとローマ字入力の練習回数と、その速さを記録する。	・練習に取り組む姿勢はどうか。 ・向上意欲を持って取り組んでいるか。 ・文字入力の正確さはどうか。 ・文字入力のどのくらい速くなったか。
5月	・タイピング練習(ローマ字によるかな入力の練習を行う) ・かな漢字変換練習(短文を入力する)	・同音異義語が多く出てくる中で、適切な漢字変換ができるようにさせる。	・40程度の短文を、例題どおりに入力させ、ディスクに保存させる。 ・例題の文章(ワープロ3級程度)を入力するのに、どのくらい時間がかかるかを、フリーソフトを使って、テストする。	・正確に文章入力ができるようになったかと同時に、どれだけ速くできるようになったか。
6月	・文書作成(フォント、文字飾り、記号・装飾文字、インデント、図の挿入など、ワープロが持つ機能を用い、文書作成を行う)	・単に文章を打つだけでなく、文字サイズやフォント、色などを変えることにより、インパクトのある文書、他人が見てすぐに内容がわかる文書、見て楽しい文書など、多様な表現ができることを学ばせる。	・例題の文章(ワープロ3級程度)の入力時間を、フリーソフトを使いテストする。 ・指示通りに課題作成を行わせる。 ・課題としてビジネス文書の案内文を作成させる。	・ワープロの機能をどれだけ身につけることができるようになったか。 ・指示どおりに文書の整形をしているかと同時に、どれだけ自分なりの創意工夫があるか。
7月	・文書作成	・同上	・課題として自分が作った店のメニューをチラシを作成させる。	・どれだけ自分なりの創意工夫があるか。
8月	・画像処理	・デジカメで撮影した画像を処理し、文書として完成する。	・夏休みの課題として、日々の生活の一枚を撮影させ、絵日記を作成させる。	・写真を印象づけるような画像処理がなされているか。その画像をうまく説明する文章を配置できているか。
9月	・表とグラフ(表計算ソフトを用いて表作成の技術を学習。合計・平均などの簡単な関数の学習。統計処理として、グラフ作成を行う)	・関数使用により、数字を入力するだけで、統計処理ができることを学ばせる。 ・グラフ作成により、数値的統計を視覚的に表わすことができることを学ばせる。	・表計算ソフトの機能についての課題を行わせる。 ・予定表とカレンダーを作成させる。 ・経済統計をもとに、グラフを作成させる。 ・表計算機能のテストを行う	・簡単な関数の使用ができているか。 ・表現力のある表やグラフが作成できているか。 ・表計算の機能を確実に自己のものとしているか。
10月				
11月	・パワーポイントを使用したアニメーション作成	・Windows添付のペイントソフトの編集機能を活用することで、アニメーションの下絵を作成する。 ・作成したイラストをパワー・ポイントに貼り付け、視覚効果、音楽などを考え、アニメーションとして完成させる。	・完成した作品がアニメーションとして成立しているか。相互評価も導入する。	・アニメーションになっているか。 ・他人に見せることを前提にした作品を作れているか。 ・音楽や視覚効果を適切に使えているか。 ・作品の完成度が高いか。
12月	・著作権について学習 ・プライバシーの保護について学習	・情報収集や発信のさい、知的財産権など著作権に注意することの重要性を学ばせる。 ・情報収集や発信のさい、プライバシーの保護に注意することの重要性を学ばせる。	・著作権やプライバシーの保護について、知識の定着がなされているか、小テストを実施する。	・著作権やプライバシーの保護についてどれだけ知識が定着しているか。
1月	・3DDGの作成	・Dogaを使用し、3DDGを作成する。 ・できあがった作品をワードに貼り付け、プレゼンテーションを行う。	・できあがった作品を元にプレゼンテーションを行い、その結果も含めて相互評価を行う。	・3DDG作品としておもしろいものができるか。 ・自分の作品の意図をきちんと発表できたか。
2月	・一年間のまとめ			
3月				